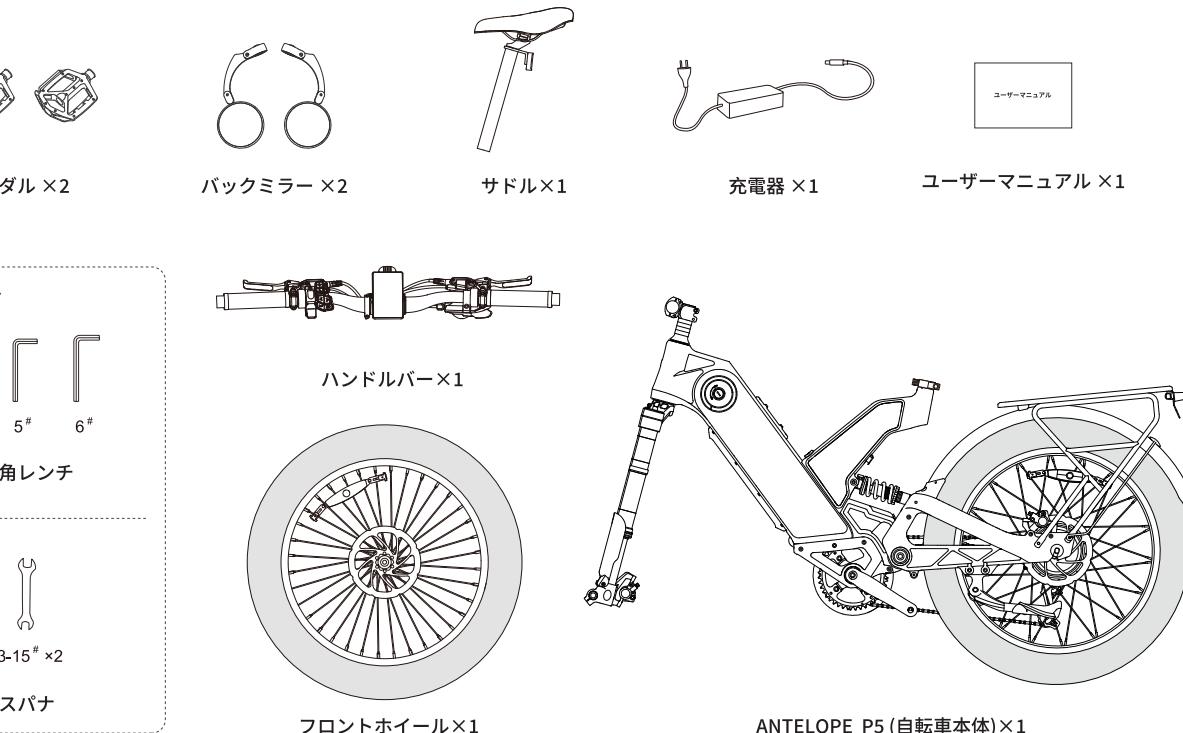


電動自転車ユーザーマニュアル

適用モデル: ANTELOPE P5

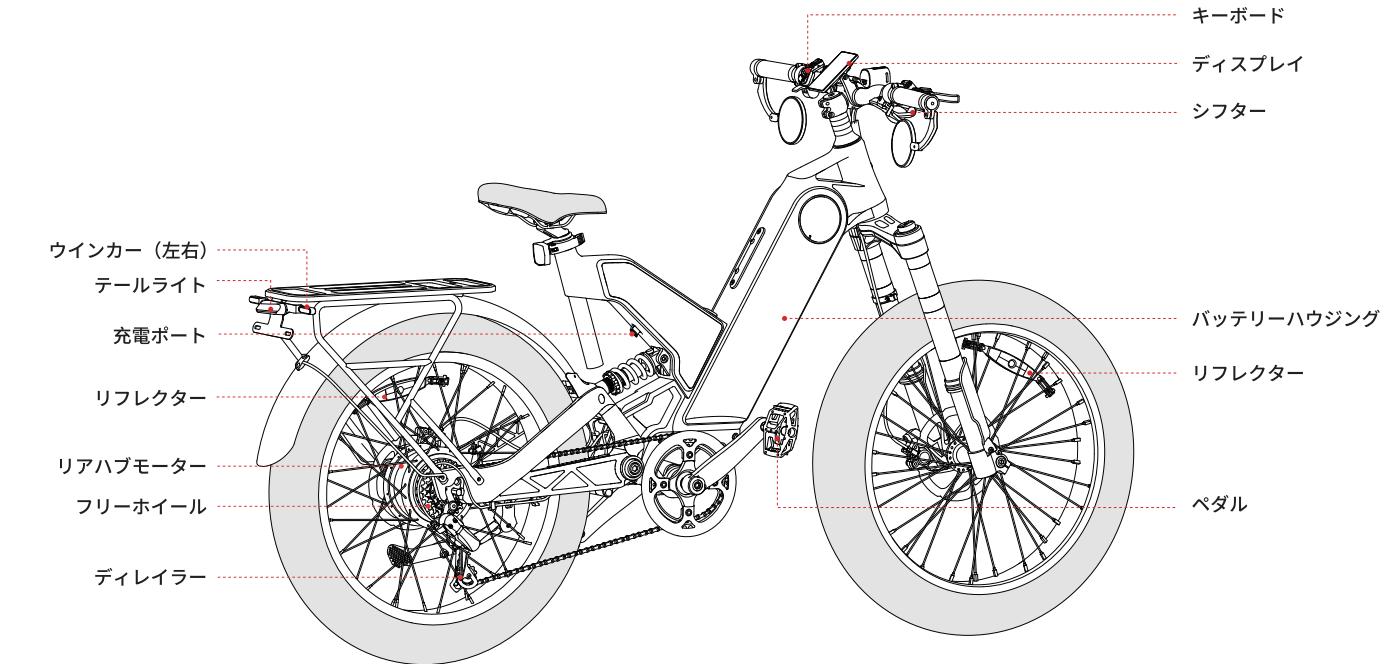
温かいご注意:
ライド前に、すべての製品説明をよくお読みください。読んだ後は、大切に保管してください。電動自転車(原動機付自転車)の特性を理解するまで、使用しないでください。

付属品



△ 梱包箱内の付属品がすべて揃っているか確認してください。不足や破損がある場合は販売店にお問い合わせください。

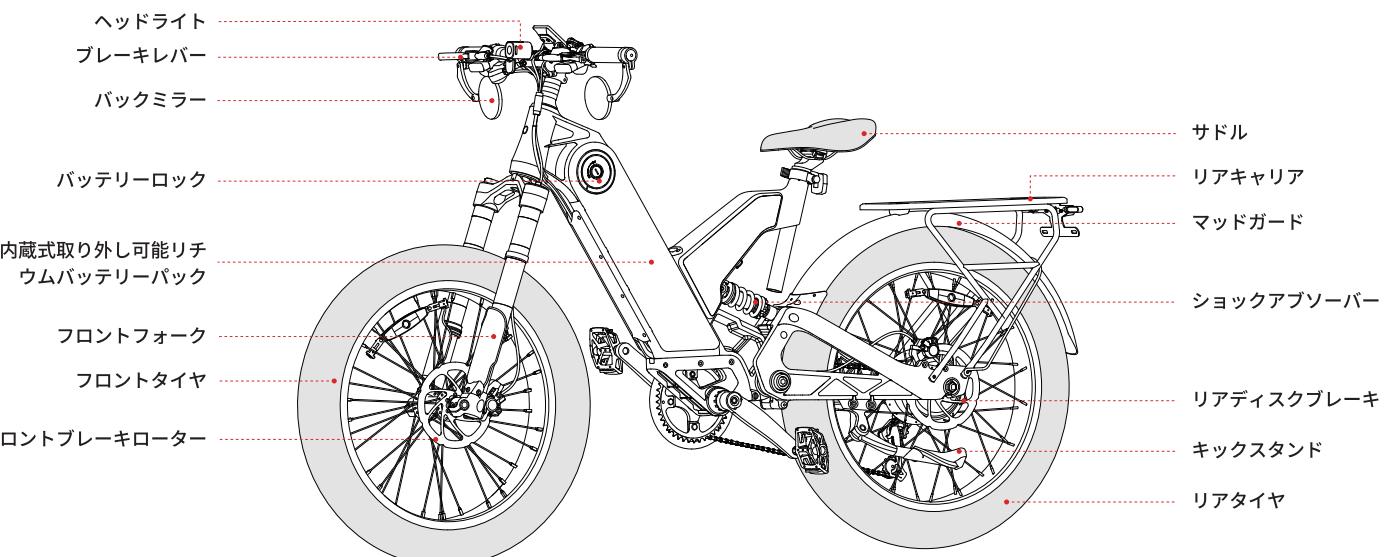
部品説明



基本パラメータ

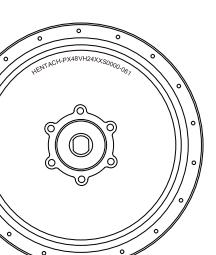
セクションの種類	製品番号	ANTELOPE P5
製品情報	製品サイズ	1850×700×1070mm
	車両重量	42kg
パラメータ構成	最大積載量	150kg
	駆動方式	トルクセンサー
	ブレーキタイプ(前/後)	前後油圧ブレーキ、180mmローター
	サスペンション(前/後)	前: 倒立フォークサスペンション / 後: 160L、1200Lbs 調整可能ダンピング
	タイヤ仕様(前/後)	24×4.0インチ
	最高時速	45km/h (標準時30km/h)
	航続距離	最大約130km
	バッテリー容量	47.19V 19.6Ah 取り外し可能リチウムバッテリー
	モーター	リアハブモーター 600W 85Nm 24×4.0インチ
	登坂角度	25°
ライト構成	ディスプレイ	LCD、CANプロトコル、リモートアップグレード対応
	ヘッドライト	LEDヘッドライト
充電器	テールライト	赤色LEDポジションライト / ブレーキライト
	充電電流	54.6V 4.5A
	充電時間	4~5時間

航続距離について
満充電、85kgの負荷、標準タイヤ圧、速度25km/hで測定した数値です。バッテリー寿命は負荷、気温、速度、道路状況などにより異なります。



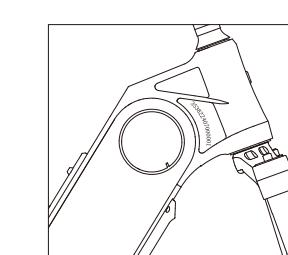
モーターコード

HENTACH-PX48VH24XXS0000-061
HENTACH: 会社略称
PX: PID
48V: 電圧
H: 24インチ
24XX: 注文年・月
S: モーターモデル
0000: 製造番号
061: 国面番号

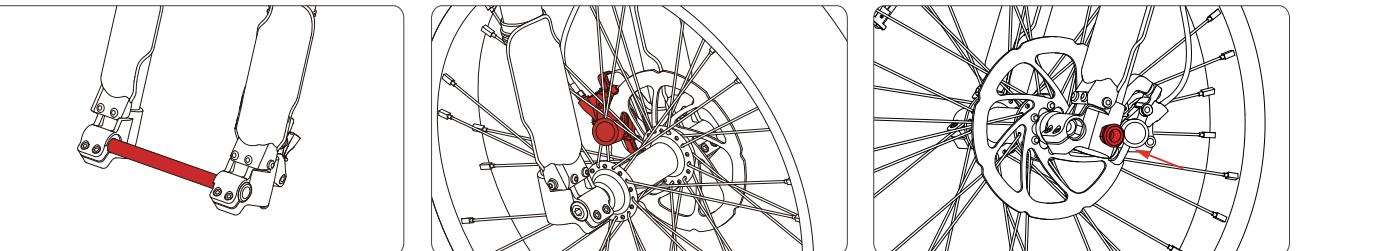


フレーム番号

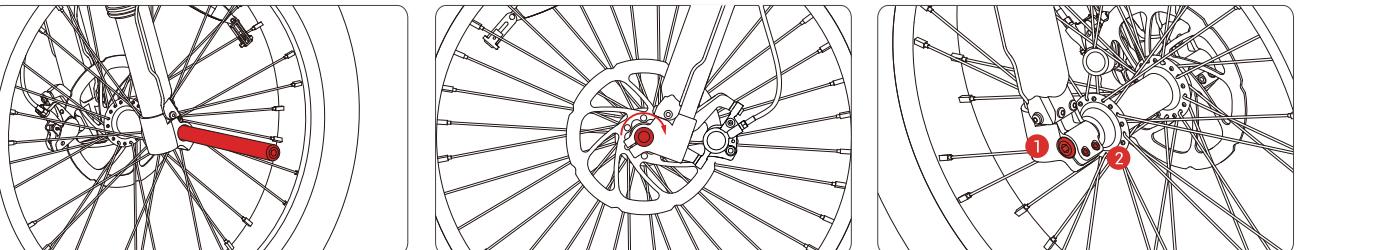
35382240700001
3538: 企業コード
2: 電動自転車
2407: 製造日
000001: 製造番号



タイヤの取り付け

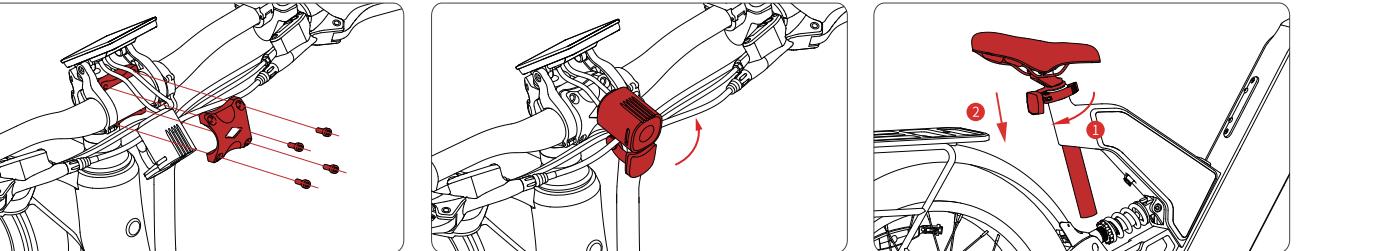


1. 6番の六角レンチを使用して、フロントフォークガードロッドを取り外します。
2. タイヤを正しい方向にセットします。ディスクブレーキがスロットにしっかりと合うようにしてください。
3. 図のようにネジを配置します。

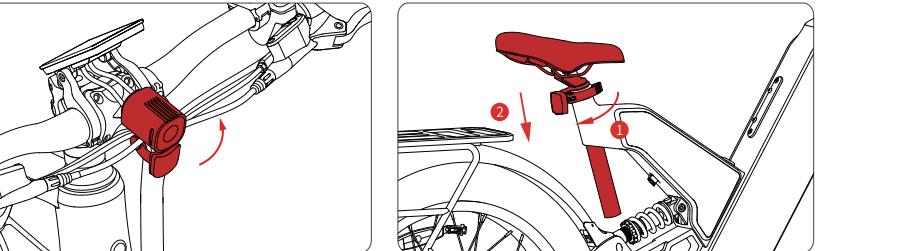


4. スルーアクスルを右側のハブに示された通りに挿入します。
5. ネジを回し、溝に入るまで押込みます。
6. ①と②で示されたネジを、それぞれ6番と5番の六角レンチで締めます。ホイールセットを回してディスクブレーキが音立てないか確認します。

ハンドルバーの取り付け

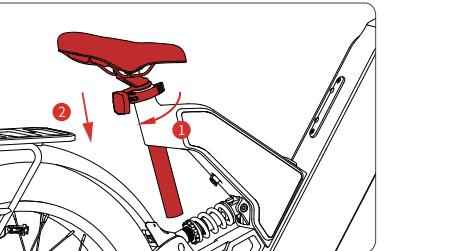


1. 4番の六角レンチを使用してフレッシャーブロックのネジを取り外します。フレッシャーブロックとハンドルバーを正しい位置に合わせ、ボルトを4番の六角レンチで締めてください。



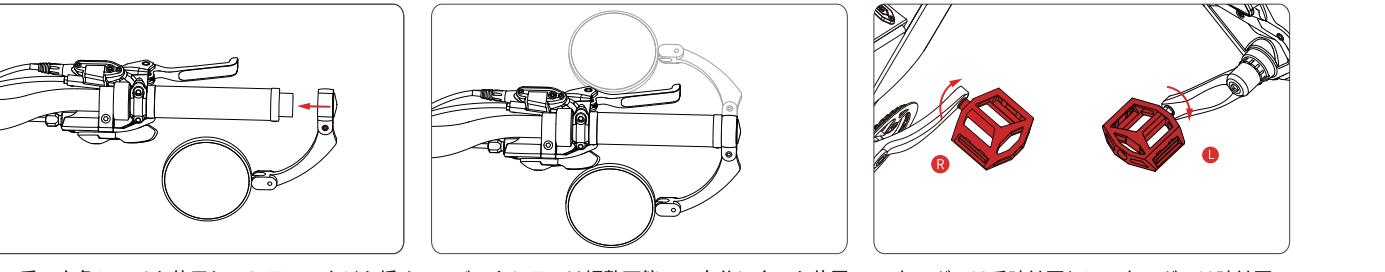
2. ハンドルバーを取り付けた後、ヘッドライトを正しい位置に回転させ、ヘッドライトクランプのネジを締め付けます。

サドルの取り付け



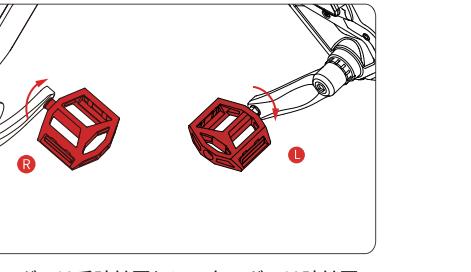
1. 外側に回してロックを開け、サドルに差し込んだ後、サドルが回転したりぐらついたりしないことを確認してから、しっかりとロックしてください。

フットペダルの取り付け



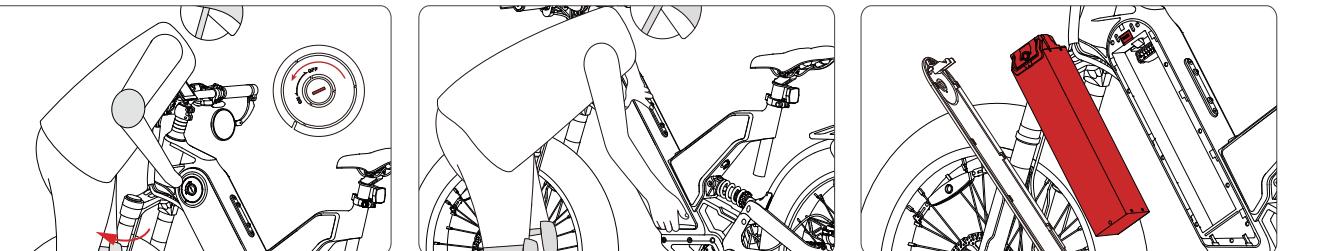
1. 4番の六角レンチを使用してミラーのネジを緩め、ミラーをハンドルバーに取り付けた後、ネジをしっかりと締めてください。
2. バックミラーは調整可能で、自分に合った位置に調整することで、より安全に走行できます。

フットペダルの取り付け



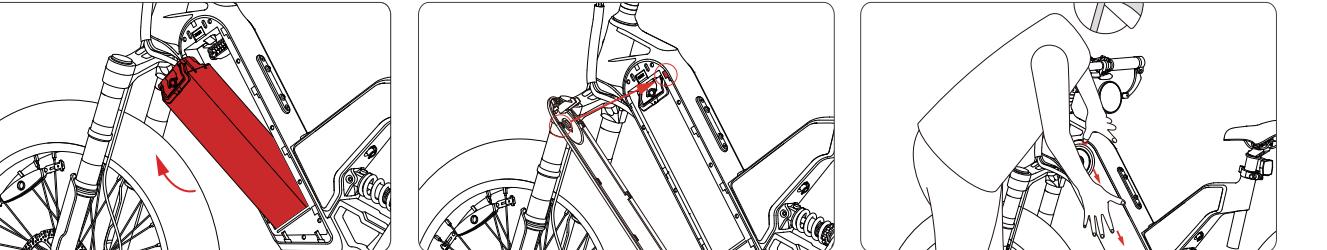
1. 左ペダルは反時計回りに、右ペダルは時計回りに手でゆっくり回して取り付けた後、13~15番のスパナで締め付けてください。

バッテリー取り外し方法



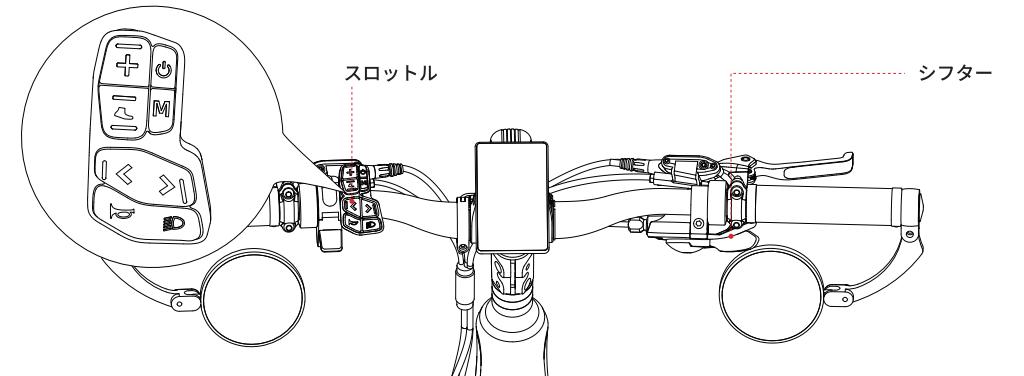
1. ハンドルを右に30°回転させ、上記の図に示された位置に立ち、ロックを左に回して開けます。
2. 左手で自転車本体を持ち、右手でバッテリーカバーの下部を持ち、上に押して開けます。
3. バッテリーカバーを取り外し、押しボタンを押して、ハンドルを使ってバッテリーボックスを持ち上げて取り出します。

バッテリー取り付け方法



1. 図のように、バッテリーボックスの下端を自転車本体のバッテリーリコートメントにまず入れ、次にバッテリーボックスの上部を内側に押し込みます。
2. バッテリーカバーの右側にある最初のバックルと、上記の図に示された穴を合わせます。
3. 左手でバッテリーカバーを持ち、バッテリーカバーが自転車本体と平行を保ち、完全にフィットしていることを確認します。そして、右手でバッテリーカバーを押し下げます。

ヘッド組み合わせスイッチ



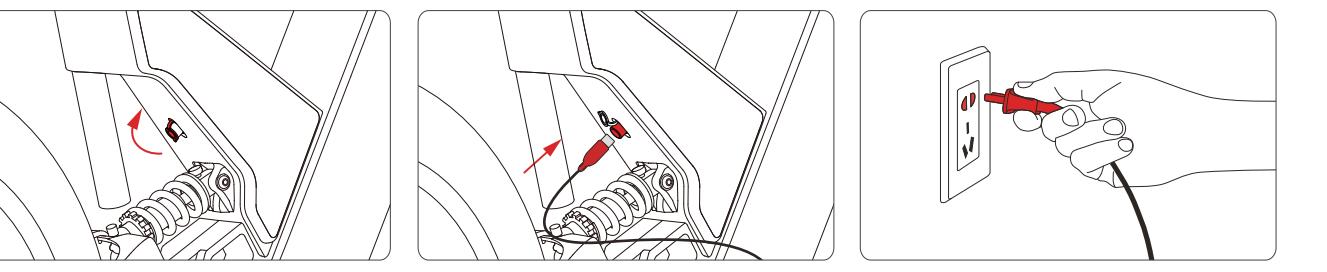
	加速ボタン: 現在のギアを上げる		左ウインカーボタン: 左方向指示器を操作
	減速ボタン: 現在のギアを下げるおよびGKMアシスト		右ウインカーボタン: 右方向指示器を操作
	電源ボタン: オン / オフ		ホーンボタン: クラクション
	Mボタン: パラメータ設定		ヘッドライトボタン: ヘッドライトのオン / オフ

バッテリーの使用について

輸送や保管中のバッテリーの自然放電により、初めて使用する際にバッテリーが低いか、全く充電がない場合があります。以下の手順に従って充電してください。外部充電（バッテリーを取り外して充電）または車載充電を選択できます。

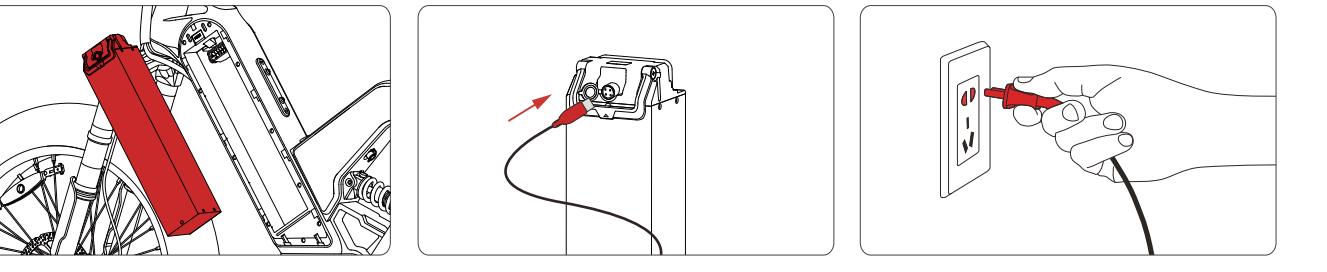
a. 車両全体の充電

リアショックアブソーバーの上にある充電ポートを探し、充電ポートのゴム栓を開け、充電器の出力を接続します。その後、電源を接続し、充電後にゴム栓をしっかりと閉めてください。



b. 外部充電

バッテリーを取り出し、充電ポートのゴム栓を開け、まず充電器の出力端を車体の充電ポートに接続します。次に電源を入れ、充電後にゴム栓をしっかりと閉めてください。



*充電器の赤いランプが点灯している場合は充電中、緑のランプが点灯している場合は充電完了を示します。充電が完了したら、充電器を速やかに抜いてください。

ディスプレイ



エラーコード意味一覧表

エラーコード	故障内容	エラーコード	故障内容
ER04	ハンドル故障	ER11	モーターの温度センサー故障
ER05	スロットル（ツイストグリップ）が戻っていない	ER14	コントローラーの温度が保護ポイントに達した
ER08	モーターのホールセンサー異常	ER15	コントローラーの温度センサー故障
ER09	モーターの相線異常	ER30	コントローラーとの通信エラー
ER10	モーター温度が保護ポイントに達した		